



「メリー・ポピンズ」という映画を観たことがありますか？1964年のアカデミー賞の作曲賞や編集賞、歌曲賞他多くを受賞した素晴らしいミュージカル映画です。厳格な銀行家ジョージ・バンクス家の二人の子どもの家庭教師としてやってきた不思議な力をもつメリー・ポピンズ。そのメリー・ポピンズが巻き起こすたくさんのことにより、家族の絆が強く結ばれていくというものです。ストーリーもおもしろいのですが、この映画の魅力は何といっても映画に登場する音楽です。「チム・チム・チェリー」や「スーパーカリフラジリスティックエキスパリドローシャス」など名曲が次から次に出てきて、楽しい中に心が癒されます。たくさんの名曲で構成されていますが、その中でも皆さんにぜひ聴いてほしい曲があります。それは、「お砂糖ひとさじで」という曲です。冒頭に次のような歌詞があります。「どんな仕事の中にも楽しい部分があるものよ。お仕事だって遊びになるわ。あなたがしなくちゃいけないこともケーキのかけらみたい。スプーン1杯のお砂糖があれば薬も楽に飲めるでしょ。たった1杯のお砂糖で薬が楽に飲める。それが楽しいやり方よ」。誰でも苦手なことや難しいと感じてしまい、避けてしまうこともあります。ただ、私はこの曲を聴くと、苦手だと思っていることの中にもきっと何かおもしろいことがあると思えます。「やってみよう。そしておもしろいことを見つけない」と前に進む力をくれます。挑戦することでしか感じられないことがたくさんあります。ぜひこの映画を観たり、紹介した曲を聴いたりしてください。きっと何か感じるがあると思えます。

中体連本番間近！練習に全力投球でがんばっています

中間考査では、生徒の皆さんはそれぞれの自己ベストに向けてがんばったと思います。中間考査の結果は出ますが、その結果を受け取った後が何よりも大切です。何ができたのか、何ができなかったのか、できるようになるために何をどうすればいいのかを自分自身で考えることが、「何が」「何を」「どうする」という問いを解決する道筋へ導くことになるはずで、「次に向けて」がすでに始まっています。

さて、緊急事態宣言の影響で延期になった中体連が6月26日（土）からスタートします。部活動生のはつらつとした声が学校中に響いています。本番前に練習試合ができなくなり、実戦形式の練習が十分ではなくなりました。しかし、どの学校も同じ条件です。この状況をどう乗り越えるかを考えているのも同じです。こんなときこそ、自分たちの強みを最大限に生かすこと、目標を常に意識すること、目標突破のために何ができるかを考え一人一人が動くこと、チーム全員で声をかけあうこと、当たり前のことかもしれませんが、最後は基本に立ち返ることが大きな力になるように思います。そして、「ぼくたち、私たちは〇〇という目標を突破したい」や「突破する」という未来形や現在形ではなく、「ぼくたち、私たちは〇〇という目標を突破した」と過去形にして声に出してみてください。目標達成のイメージがぐんと大きくなって力となります。生徒の皆さんの大活躍を期待しています。



6月は「いじめ撲滅月間」(県下一斉親子ふれあい運動として)です

福岡県PTA連合会では、6月と11月を「いじめ撲滅月間」としています。いじめの防止等は徹底して取り組むべき重要な課題です。いじめは人間として絶対に許されません。もちろん、いじめをはやし立てたり傍観したりすることもいじめと同様の行為です。友達の存在に感謝の気持ちを持ち、それを言葉にすることで互いのことを思いやり尊敬しあうことができるようになります。そんな素敵な人間関係を創っていきましょう。そのためにも「ありがとう」という言葉があふれる学校にしましょう。太宰府東中学校全体の絆が強くなり、もっともっと居心地のよい場所になっていくはずで

